

SDGsワークショップで課題をジブンゴトでとらえる学び 『ボランティア／市民活動と持続可能な世界(SDGs)』発行 ～聖学院大学ボランティア活動支援センターがブックレットを制作～

聖学院大学（埼玉県上尾市、学長：清水正之）ボランティア活動支援センターは2019年2月に『自分とみんなの幸せをつくる ボランティア／市民活動と持続可能な世界(SDGs)』（B5判、24ページ）を発行します。ブックレットの発行は、2018年9月に聖学院大学を会場として行われたボランティア活動支援センター主催の学生ボランティア団体を対象としたSDGs研修会（ワークショップ）「ボランティアの持続可能な世界」の開催がきっかけ。SDGsの解説、ワークショップのやり方などが、SDGs研修会の講師でNPO法人エコ・コミュニケーションセンター代表理事の森 良（もり りょう）氏により執筆されています。

ブックレットはボランタリーフォーラムTOKYO2019(主催：東京ボランティア・市民活動センター)の分科会やボランティア活動支援センターやNPO法人エコ・コミュニケーションセンターが関わるワークショップの参加者に配付する予定で、高等学校からのお申込みがあれば無料で配付いたします。

◆ブックレット

コンセプト：高校生・大学生対象に「自分たちの日常と世界の願い(SDGs)が繋がっていることを実感する」ことや、広くボランティア・市民活動実践者が「SDGsの考え方を基盤に今の活動を見直す」機会になることを願っています。

目次：この冊子のつかいかた／〈解説・SDGsのココロ〉だれも取り残さないー参画とパートナーシップが世界を変える／「マイSDGsワークショップ」のすすめかた／聖学院大学ボランティア・社会貢献活動グループの紹介／聖学院大学ボランティア活動支援センターの紹介

◆SDGs研修会「ボランティアの持続可能な世界」：

開催日 2018年9月21日(金) 開催場所 聖学院大学1号館1cafe

参加学生ボランティア団体 ムーミンの会、Discoveryあげお、パワフルキッズ、ボランティアアソシエーション(グレイス)、empower、Heart&Smile、防犯ボランティアチームSTOP!、復興支援ボランティアチーム【SAVE】STEP ブックレット掲載順



SDGs研修会の様子



ブックレット

◆SDGs：2015年9月にニューヨーク国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミットにて150を超える加盟国首脳に参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択された。アジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画として宣言および目標を掲げた。この目標が17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsをめざした活動を行っています。



【お問い合わせ】

聖学院大学 広報課 担当 松崎・神吉

Tel:048-780-1707 Email:pr@seigakuin-univ.ac.jp

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

【教職員の概要（本務）】

大学教員 97

中高教員 107

小幼教員 32

教員計 236

職員 120

※教職員数は2018年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数：1,918人

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数：873人

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数：763人

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院小学校 児童数：435人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1

聖学院幼稚園 児童数：121人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数：92人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷820

※学生・生徒・児童数は2018年5月1日現在